

第25回学校施設老朽化対策特別委員会開催報告について

- 1 議会名 第25回学校施設老朽化対策特別委員会  
(令和6年第2回市議会定例会)
- 2 日時  
令和6年6月17日(月) 午前9時30分から午前10時55分まで
- 3 場所 府中市役所5階第1委員会室
- 4 内容
  - (1) 改築実施校に係る動き
    - ア 第一期改築実施校改築事業の状況
      - (ア) 市立府中第八小学校
      - (イ) 市立府中第一中学校
    - イ 第二期改築実施校改築事業の状況
      - (ア) 市立府中第三小学校  
工程計画及び初度備品購入(別紙1)
      - (イ) 市立府中第六小学校  
工程計画及び初度備品購入(別紙2)
  - (2) その他
    - ア 学校施設改築・長寿命化改修計画の改定に係る動き
      - (ア) 第6回府中市学校施設老朽化対策推進協議会
        - a 日時  
令和6年3月27日(水) 午後2時から
        - b 議題
          - (a) 府中市学校適正規模・適正配置検討協議会答申を踏まえた対応について
          - (b) 今後の学校プール整備の考え方について
          - (c) 諸室の整備方針見直しに当たっての考え方について
      - (イ) 第7回府中市学校施設老朽化対策推進協議会
        - a 日時  
令和6年4月24日(水) 午後1時30分から

- b 議題
    - (a) 環境対応方針について
    - (b) 今後の学校プール整備の考え方について
    - (c) 総事業費の考え方について
    - (d) コンクリート耐用年数に対する市の考え方について
    - (e) 発注方式について
  - (ウ) 第8回府中市学校施設老朽化対策推進協議会
    - a 日時  
令和6年5月29日（水）午前9時30分から
    - b 議題
      - (a) 計画改定素案の検討
- (3) 学校施設老朽化対策特別委員会における主な意見・要望（別紙3）

別紙 1

府中市立府中第三小学校改築事業の工程計画及び初度備品購入

1 工程表

年度	令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度																										
月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
設計	基本設計			実施設計																																						
工事																																										
埋蔵文化財調査																																										
初度備品購入																																										

西側通路整備  
 ① 新校舎・新体育館・新プール・新学童クラブ建設  
 既存プール解体  
 ② 既存校舎・体育館解体  
 ③ 校庭整備  
 卒業式にて新体育館を使用  
 新校舎へ引っ越し  
 新校舎・新体育館・新プール・新学童クラブ備品納品  
 発掘調査(新校舎建設部分)  
 試掘(新校舎建設部分)  
 発掘調査(既存プール部分)  
 試掘(既存プール部分)  
 発掘調査(既存建物回り)  
 試掘(既存建物下)

2 初度備品

府中市学校施設改築・長寿命化改修計画において、「落ち着いた」と「多様な学び」を実現した普通教室の整備、「主体的・対話的で深い学び」の促進を実現することとしているため、必要となる備品（新校舎分約3,660点、新体育館・新プール分約650点、新学童クラブ・放課後子ども教室分約120点）を、それぞれの供用開始時期に合わせて納品できるようにします。初度備品のうち、児童用机及び椅子の概要等は次のとおりです。

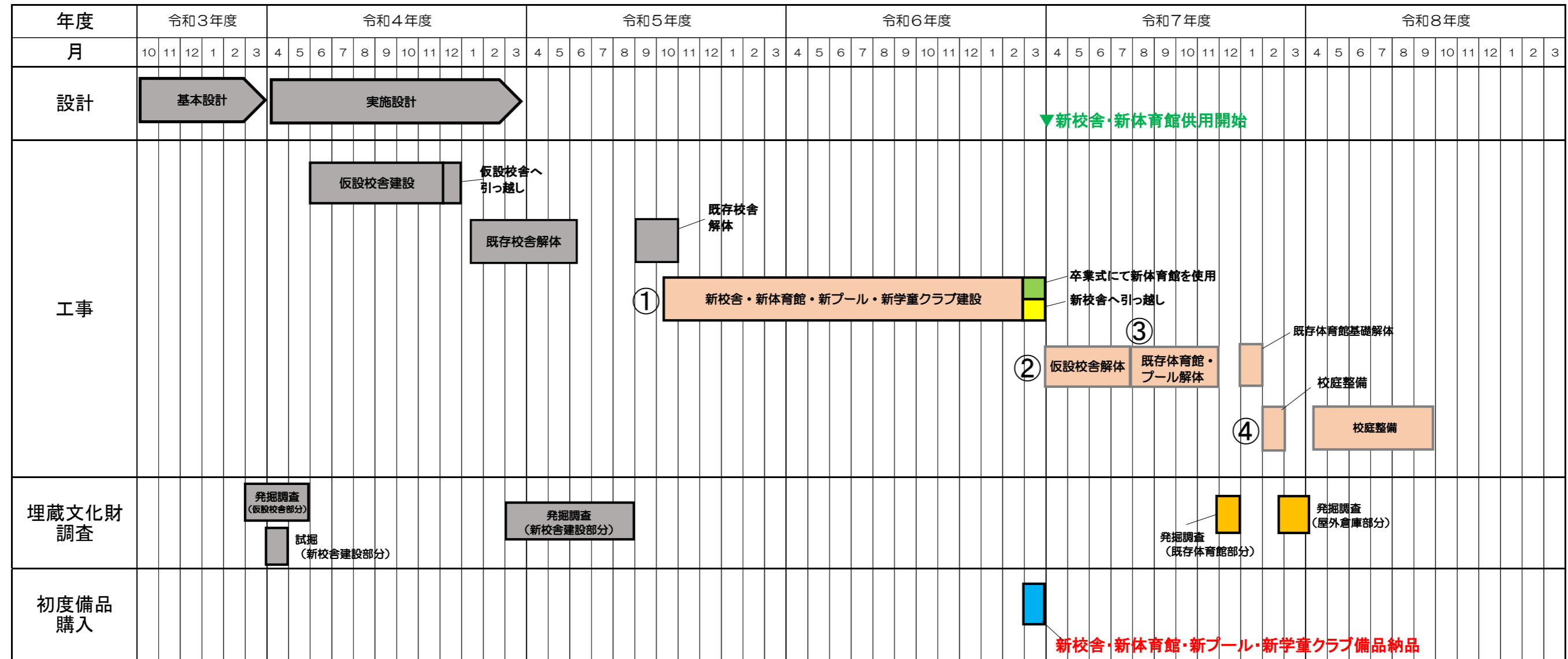
- (1) 概要  
児童用机は、「多様な学び」を実現するため、A版サイズの教材に対応できるゆとりのある机サイズとし、さらに移動時の騒音を軽減できるキャスター付きの脚を備えた机としています。また、児童数の変動に応じて転用がしやすいよう、机・椅子ともに工具なしで高さ調節が可能なものとしています。
- (2) 数量  
三小 924組
- (3) 見積額  
6,756万円（六小の800組分を含む。）
- (4) 納入時期  
令和7年3月（予定）



別紙2

府中市立府中第六小学校改築事業の工程計画及び初度備品購入

1 工程表



2 初度備品

府中市学校施設改築・長寿命化改修計画において、「落ち着いた」と「多様な学び」を実現した普通教室の整備、「主体的・対話的で深い学び」の促進を実現することとしているため、必要となる備品（新校舎分約3,260点、新体育館・新プール分約650点、新学童クラブ・放課後子ども教室分約100点）を、それぞれの供用開始時期に合わせて納品できるようにします。  
初度備品のうち、児童用机及び椅子の概要等は次のとおりです。

- (1) 概要  
児童用机は、「多様な学び」を実現するため、A版サイズの教材に対応できるゆとりのある机サイズとし、さらに移動時の騒音を軽減できるキャスター付きの脚を備えた机としています。また、児童数の変動に応じて転用がしやすいよう、机・椅子ともに工具なしで高さ調節が可能なものとしています。
- (2) 数量  
六小 800組
- (3) 見積額  
6,756万円（三小の924組分を含む。）
- (4) 納入時期  
令和7年3月（予定）



別紙3

【主な意見・要望】

No.	種別	意見・要望
1	改築実施校に係る動きに関する事	<p>①工事の音や振動、物品等の大規模な搬入時の交通面など、地域の方の理解が必要となるため、丁寧な説明とお知らせをお願いしたい。</p> <p>②当事者である子供たちに備品の使い勝手や意見を聞いてもらえるのは大変ありがたい。</p> <p>③備品は大切に長く使用してもらいたい。</p> <p>④机・椅子の高さ調整について、ゆがんだ形で調整されてしまうと耐久・耐用年数的にも影響が生じる可能性があるため運用方法を検討してほしい。</p> <p>⑤三小の埋蔵調査出土品がどのようなものかについては早めに報告していただくと共に、出てきたものによっては工期に影響する可能性もあると思うので、しっかり調査していただきたい。</p> <p>⑥早朝の開門につて柔軟な対応をしてもらいたい。</p>
2	学校施設改築・長寿命化改修計画の改定に係る動きに関する事	<p>①計画策定時と児童・生徒数の乖離に注視し、適正規模・適正配置検討協議会の答申と十分に連携し対応していくことが重要である。</p> <p>②総事業費の検討に当たっては、様々な機能強化も図る関係で一定の金額がかかることは必要だと思うが、減額の検討項目については十分配慮した上で進めてほしい。</p> <p>③今の物価状況を考えると、いくら圧縮しても1,370億円に収まることはあり得ず、必要な機能を満たした建物にするためには一定程度のコスト増は必要だと思うので、1,370億円に捉われないこと、適正な規模の学校を建設していただきたい。</p> <p>④総事業費について、圧縮できるところはするという不断の努力はしてもらいたい。上がるのは間違いない。</p> <p>⑤新たに求められる機能などの変化に柔軟に対応できるように検討をしてもらいたい。</p> <p>⑥プールの在り方については、民間プールなど様々な活用を視野に入れ可能性を加味して、しっかり検討してほしい。</p> <p>⑦今回の三小のプール事業について、是非アンケートを取っていただき、メリット・デメリット、改善点について調査をし今後の学校プールの在り方につなげてほしい。</p> <p>⑧プール開放の検討とその際の学校のセキュリティ面・動線について検討してほしい。</p> <p>⑨水泳指導については、プロのインストラクターへの業務委託も検討してほしい。</p> <p>⑩サポートルームについて、すべての時間帯に対応できる体制を維持できるよう、引き続き支援員の体制を整えていただきたい。</p> <p>⑪体育館のトイレがきれいになるということは、避難所やイベント運営時など地域の方にとっても利用しやすくなることだと思うので、ぜひ洋式化を進めていただきたい。</p>
3	学校の適正規模・適正配置に係る取組に関する事	<p>①統廃合については地域や保護者、特に児童・生徒に対して大きな影響があるため、丁寧に進めていただきたい。</p> <p>②適正規模・適正配置検討協議会の答申内容は地域の方には衝撃的な内容なので、その後の対応について説明は丁寧にしていきたい。</p> <p>③適正規模・適正配置によって、一定程度統廃合していくこと自体は理解できる。</p> <p>④統廃合を行うにあたっては、通学時間・距離を十分検討しなくてはならない。</p>